

エネルギーの「創」「蓄」「省」でめざす新しい地域づくりの探求

～地域特性を活かした人々の暮らしを高める地域づくりのモデル構築～

今後の地域づくりでは、その中でエネルギーをどう創り／どう蓄え／どう節約するか、そして地域特性を活かしながら、「まち」「住まい」「交通」といった人々の暮らしの中でどのように使っていくか、という視点が強く求められています。本ワークショップでは、こうした課題にスポットを当て、新たな地域づくりの可能性を展望します。

「平成25年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業」では、全国からモデル構築案を募集し、選定、支援のプロセスを経て、今年度末に採択地域からモデル構築が策定される予定です。

本ワークショップでは、各地域の構築案を発表するとともに、創蓄省エネルギー化モデルの構築による地域づくりの可能性について、有識者等によるパネルディスカッション形式での議論を実施します。

これらを通じ、創蓄省エネルギー化による新たな地域づくりの可能性を展望することで、自治体の地域づくりのビジョン、あるいは民間事業者のビジネスのヒントとしていく機会として頂ければと思います。

日時	2014年3月26日(水) 13:00～17:00 (受付開始12:30)
場所	ベルサール三田 (東京都港区三田3-5-27 住友不動産三田ツインビル西館1F)
対象	地域づくりに携わる自治体関係者、民間事業者
主催	株式会社日本総合研究所

開会挨拶

国土交通省

第1部 モデル構築案の発表

- 発表①「浦安市における都市排熱利用モデル構築」
(千葉県浦安市)
- 発表②「大阪港・夢洲地区における期間リース型の低炭素工業・物流団地構築」
(大阪府大阪市(構想策定主体:大化物流開発合同会社))
- 発表③「低炭素モビリティ導入による街の活性化と産業との共生による“安城モデル化”構築」
(愛知県安城市(構想策定主体:株式会社デンソー))
- 発表④「高岡の鉄軌道を活かした市民の移動低炭素化構築」
(富山県高岡市)
- 発表⑤「柳川地域の観光振興構築」
(福岡県柳川市(構想策定主体:西鉄情報システム株式会社))

第2部 パネルディスカッション

テーマ「創蓄省エネルギー化モデルの構築による地域づくりの可能性」

【パネラー(50音順)】

- 磐田 朋子氏 独立行政法人 科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター研究員
- 加藤 信次氏 公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部長
- 加藤 博和氏 名古屋大学大学院 環境学研究科 准教授
- 武者 忠彦氏 信州大学 経済学部 准教授
- 山本 博之氏 国土交通省総合政策局環境政策課 課長

【ファシリテーター】

- 村木 美貴氏 千葉大学 大学院工学研究科建築・都市科学専攻 教授

今後の国土交通省の創蓄省エネルギー化推進施策について (仮称)

- 鈴木 健介氏 国土交通省総合政策局環境政策課 課長補佐

閉会挨拶

株式会社日本総合研究所

参加申込方法

参加費は無料です。

参加ご希望の方は、下記のホームページから参加入力フォームをご記入のうえお申し込みください。

http://www.jri.co.jp/seminar/140326_429/detail/

申込締切 平成26年3月24日(月)17:00 (定員に達し次第締め切らせて頂きます)

会場アクセス

ベルサール三田

東京都港区3-5-27

住友不動産三田ツインビル西館1F

- ◆『三田駅』A1出口より徒歩6分
(都営三田線・都営浅草線)
- ◆『泉岳寺駅』A3出口より徒歩9分
(都営浅草線・京浜急行線)
- ◆『田町駅』三田口より徒歩8分
(JR線)



お問い合わせ先

ワークショップに関するお問合せ

株式会社 日本総合研究所

総合研究部門 公共コンサルティング部 大川、大島、松島

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング

TEL 03-6833-1028 FAX 03-6833-9480 e-mail 200010-koubo-mlitcssmodel@mljri.co.jp

国土交通省事業に関するお問合せ

国土交通省総合政策局環境政策課 鈴木、山川

TEL 03-5253-8268